

Attracting Tomorrow



第127回

定時株主総会

2022年4月1日～2023年3月31日

TDK株式会社

2023年6月22日

目的事項

報告事項

- 事業報告
- 連結計算書類
- 計算書類
- 監査報告

決議事項

- 議案
(第1号議案～第3号議案)



》》 本総会の進行

- 1 監査報告
- 2 報告事項
- 3 当社グループの対処すべき課題
- 4 議案の説明
- 5 質疑応答
- 6 議案の採決

ご質問等は「4.議案の説明」
が終わった後に、一括して
お受けいたします。

》》 監査報告



会計監査人の監査報告

- ・ 連結計算書類 (P73～P74)
- ・ 計算書類 (P75～P76)



監査役会の監査報告 (P77)

- ・ 事業報告
- ・ 計算書類
- ・ 連結計算書類

》》 報告事項

第127期 2022年4月1日～2023年3月31日

■ 事業報告の内容

■ 連結計算書類の内容

■ 計算書類の内容

招集ご通知 P29～P72
当社ウェブサイト

当社グループの対処すべき課題

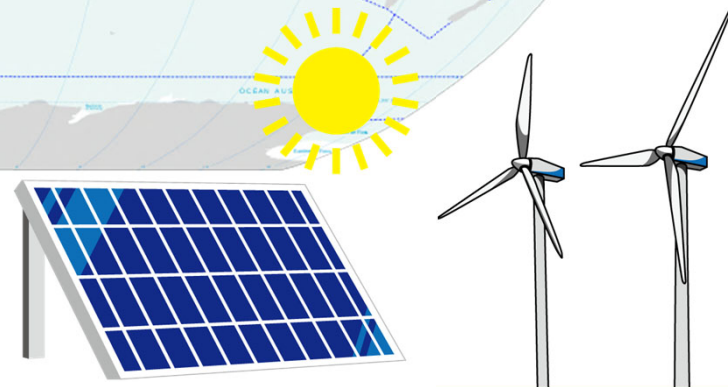
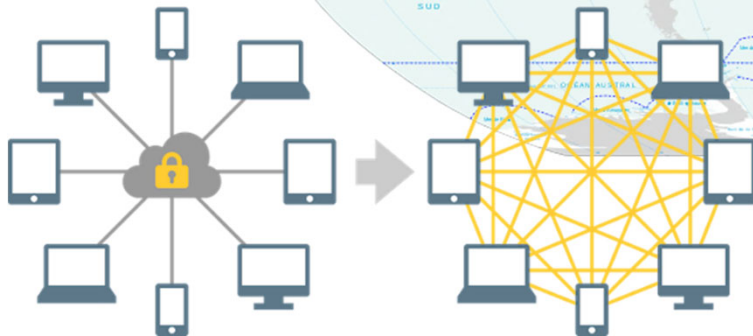
DX EX

Digital Transformation

IoTやAIの浸透による変革

Energy Transformation

化石燃料から、再生可能エネルギーへの転換



中長期計画 “Value Creation 2023”

2CX*実現に向けてDXとEXを加速させ、持続可能な社会のための価値を創造する

◆ 社会的価値

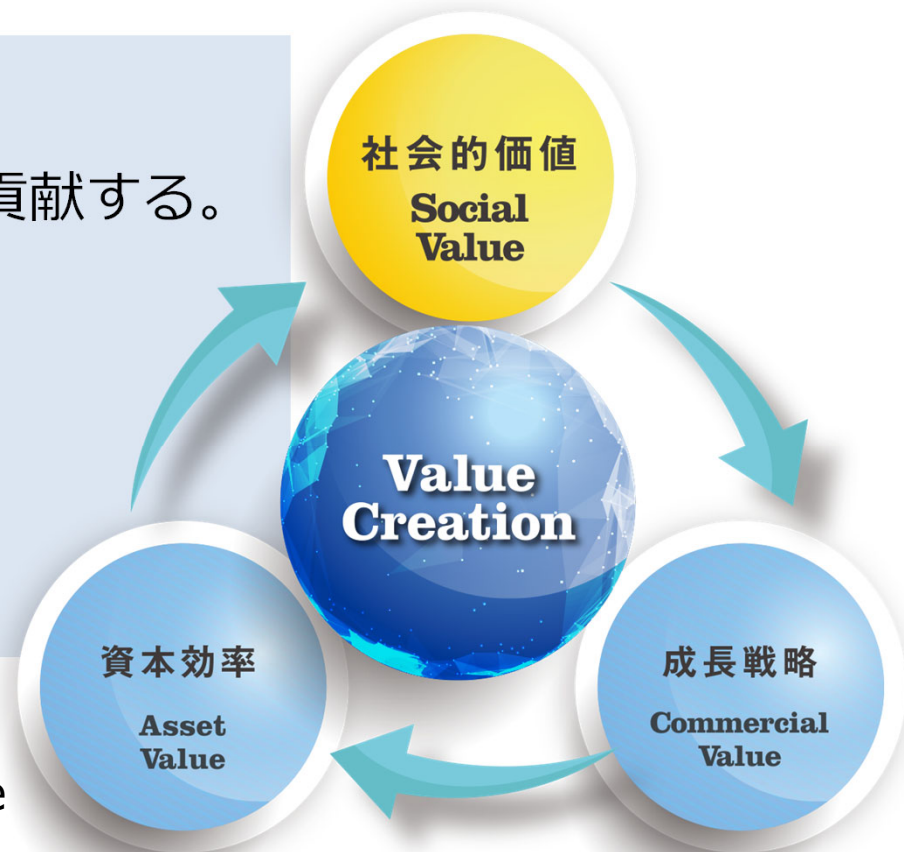
社会課題を解決し持続可能な社会の実現に貢献する。

◆ 成長戦略

社会に対して価値ある製品を提供し続ける。

◆ 資本効率

効率的な経営を追求する。



*2CX: Customer Experience and Consumer Experience
(顧客体験) (消費者体験)

TDKグループのマテリアリティ(重要課題)

Attracting Tomorrow



DX

マテリアルサイエンスと
プロセス技術に
ソフトウェア技術を加え、
社会のデジタル化を促進

EX

電子デバイスでムダ熱と
ノイズを最小化し、
エネルギー・環境問題に貢献

品質管理

人材マネジメント

サプライチェーンマネジメント

オポチュニティ & リスクマネジメント

権限委譲と内部統制の追求

資産効率の向上

クオリティ（質）の向上で、持続的な成長を実現する

持続可能な成長に向けて

中核事業のさらなる成長に向けた継続的投資と組織・体制の整備を実行する

受動部品	MLCC新工場建設、2024年4月より稼働
センサ応用製品	顧客基盤・アプリケーションの拡大戦略を継続 TMRセンサ（磁気センサ）の増産投資
磁気応用製品	構造改革等により早期に収益改善を目指しつつ、 将来の需要回復に備える
エネルギー応用製品	次なる成長市場となる中型電池市場に向けて 稼働を開始したCATLとのJVにより投資と収益の バランスが取れた成長を実現

➤ 組織・体制の整備

- SCM&経営システム本部を経営システム本部に改称
- 経営システム本部内にDX推進グループを設置
- 生産技術本部から生産本部に改称し、SCMを加えたバリューチェーン統合組織に変更

サステナビリティへの取り組み

E

- ・ 2022年9月：SBTiへ認定申請
- ・ 2022年11月：RE100加盟
- ・ 2025年の再生可能エネルギー50%導入目標を1年前倒し、2024年中に達成見込

S

- ・ 人権問題や責任ある鉱物調達に対する各種施策への取り組み
- ・ TDK健康宣言を制定し、国内企業アライアンスへの参画

G

- ・ グローバル共通規程に基づいたグループマネジメントの浸透
- ・ 地域本社機能の強化

➤ 2023年4月1日：「サステナビリティ担当役員」を新たに任命。

人材マネジメント

- ◆ TDKをリードする人材の育成
- ◆ ダイバーシティ & インクルージョン
(多種多様な価値観を認め、個々の能力を生かす組織づくり)
- ◆ 従業員満足度向上に向けた施策の一環として、全世界でのエンゲージメント調査を実施

“TDKユナイテッド”

- 理念・ビジョンの共有
- 多種多様な価値観を認め、個々の能力を生かす組織づくり

2024年3月期 連結業績及び配当金見通し

Attracting Tomorrow

マクロ経済環境が不透明な状況であるものの、中核事業のさらなる成長に向けた積極投資により売上高7.4%減・営業利益12.5%増を計画

(億円)	2023年3月期 通期実績 (IFRS)	2024年3月期 業績予想 (IFRS) (2023年4月発表)	業績予想対前期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	21,808	20,200	-1,608	-7.4
営業利益	1,688	1,900	+212	+12.5
当期利益	1,142	1,470	328	+28.7
1株当たり当期利益	301.19	387.57	—	—
1株当たり配当金	中間 : 53円	中間 : 58円	—	—
	期末 : 53円*	期末 : 58円		
	年間 : 106円	年間 : 116円		

* 本日のご提案事項

**株主の皆様のご支援を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。**

